

# 原市場聖書教会

## 週報

NO. 939

### 年間聖句

15, 私たちはイエスを通して、賛美のいけにえ、御名をたたえる唇の果実を、絶えず神にささげようではありませんか。

16, 善を行うことと、分かち合うことを忘れてはいけません。そのようにいけにえを、神は喜ばれるのです。

ヘブル 13章 15～16節



2023. 4. 2

# 主日礼拝

## 2023年4月2日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：渡辺恵姉  
受付：本多祐子姉

祈	り		司	会	者		
ワーシップ	賛美	「主イエスの十字架の血で」	—	同			
使徒	信条		—	同			
主の	祈り		—	同			
賛	美	聖歌154番「みさかえあれや」	—	同			
献	金		—	同			
感謝の	祈り		渡	辺	恵	姉	
聖書	朗読	マタイ26章26節～35節	司	会	者		
説	教	「十字架と復活を語ったイエス」	若	村	和	仁	師
黙	祷		—	同			
賛	美	聖歌201番「キリスト・イエスをもといとして」	—	同			
聖	餐	式	若	村	和	仁	師
賛	美	教会福音讚美歌259番「ともにパンを分け合おう」	—	同			
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同			
祝	祷		若	村	和	仁	師
後	奏		奏	楽	者		
報	告		司	会	者		



●コロナウィルス感染が落ち着くまで  
昼食会はお休みいたします。



# 「十字架と復活を語ったイエス」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

## マタ26章26節～35節

26, また、一同が食事をしているとき、イエスはパンを取り、神をほめたたえてこれを裂き、弟子たちに与えて言われた。「取って食べなさい。これはわたしのからだです。」

27, また、杯を取り、感謝の祈りをささげた後、こう言って彼らにお与えになった。「みな、この杯から飲みなさい。

28, これは多くの人のために、罪の赦しのために流される、わたしの契約の血です。

29, わたしはあなたがたに言います。今から後、わたしの父の御国であなたがたと新しく飲むその日まで、わたしがぶどうの実からできた物を飲むことは決してありません。」

30, そして、彼らは賛美の歌を歌ってからオリーブ山へ出かけた。

31, そのとき、イエスは弟子たちに言われた。「あなたがたはみな、今夜わたしにつまずきます。『わたしは羊飼いを打つ。すると、羊の群れは散らされる』と書いてあるからです。

32, しかしわたしは、よみがえった後、あなたがたより先にガリラヤへ行きます。」

33, すると、ペテロがイエスに答えた。「たとえ皆があなたにつまずいても、私は決してつまずきません。」

34, イエスは彼に言われた。「まことに、あなたに言います。あなたは今夜、鶏が鳴く前に三度わたしを知らないと言います。」

35, ペテロは言った。「たとえ、あなたと一緒に死ななければならぬとしても、あなたを知らないなどとは決して申しません。」弟子たちはみな同じように言った。

# 今週のワーシップ賛美

## 6 主イエスの十字架の血で

「私たちのために今や和解を成り立たせてくださった」  
(ローマ5:11)

Kandela Groves

作詞

作曲

山口 昇

訳詞

unison

主 イエ ス の と 十 わ 字 か 架 い の を 血 し て

わ へ た い し あ ん は を ゆ る さ れ

み か み 得 ま し た だ か ら こ いる ま に

す べ い て の な や み を へ ー い わ を み た し て

ゆ だ ね よ う 主 は こ く だ さ る

# 使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人の内よりよみがえり、  
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。  
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、  
聖徒の交わり、罪のゆるし、  
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。  
アーメン

# 主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を  
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを  
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ  
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ  
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり  
アーメン

## 御言葉紹介

★ 2023年3月29日御言葉

ヘブル人への手紙 11章1節～3節

1, さて、信仰は、望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。

2, 昔の人たちは、この信仰によって称賛されました。

3, 信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、その結果、見えるものが、目に見えるものからできたのではないことを悟ります。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

● 私たちは生きていくためにはそれぞれ何かを信じているはずなのです。例えばですが普段の生活の中で毎日生きていくために必要な食事ですが、食事の時には、出されたご飯に毒は入っていないと信じて食べているのではないのでしょうか？ または、今日歩く道も、橋も、乗る乗り物も、自分が乗っかっても大丈夫だと信じているのではないのでしょうか？ これらはほとんど無意識に信じている事柄かもしれません。

しかし、このように一つ一つ考えてみれば、私たちは何かを信じて生きています。これがもし、一つ一つ信じる事が出来なくなってしまうらどうでしょうか？ 生きやすいでしょうか？ とても生きにくい生活になるかと思います。常に道を歩く時は確かめながら恐る恐る歩くこととなります。食べ物を食べる時には、いつも毒物検査キットをもって検査をしてから出ないと食べられなくなってしまいます。

となると、互いに疑って生きることとなり、その先に希望はありませんし喜びもないのです・・・。

しかし、だからと言って何でもかんでも何も考えず信じてよいわけでもないのは確かです。近年はオレオレ詐欺、なりすまし詐欺、で世の中あふれかえっています・・・。信じることはとても大切なことですが、「何を信じるか!？」がとても大切なのです。私たちは、信じたものによって大きく変化してしまうからです。だとすると何を信じればよいのか？ それは、私たちに命を与えて下さった方（神様）を知ること、信じることなのです。

神様は、私たちに命を与えて下さったお方ですから私たちのことを大切に思ってくださいているのです。私たちはこの神様の声である聖書の言葉に耳を傾け、神に愛されていることを信じる事がとても大切なのです。信仰によって神様が私たちに望んでいる祝福ある事柄が実現していくのです！ 日々の生活でも、信じて行動しているからいろいろなことが実現していきます。ですから私たちいろいろ失敗をしても、すべてに意味がありそこに神様のご計画もあるのです。しかし、もちろんわざと失敗をし、人をだまして利益を得ようとする事は神様の喜ばれることではないです。そのような神様を馬鹿にしたような行動をとるならば、成長にはつながるどころか、悪の負の連鎖におちいり自分の首を絞めるだけなのです。

私たち、神様を信じてトライしても、失敗することはあります。しかし、神様の希望と約束に目を向けて進む時の失敗は成長へとつながっていくのです。その責任を神様は共に背負ってくださるお方なのです。そのことを信じて、神の声に耳を傾け、日々感謝し、信仰をもって愛のある行動を実践する者でありたいです。

原市場聖書教会

若村和仁

# 報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。お時間のある方お変わり下さい。

★イースター献金の封筒を受付にご用意いたしました。イースター特別献金にご利用ください。

★次週礼拝後 14:00 ~16:00 「イースター子ども会」(ハレルヤキッズスペシャル)をおこないます。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の個人の感染防止対策にご協力お願いいたします。

1. 体調のすぐれない方はマスクの着用にご協力ください。
2. 発熱等の症状がある場合は、無理をせず Zoom をご利用下さい。
- 3 体調に問題のない方は、マスクの着用は個人の判断にお任せいたします。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・4月4日~4月7日 (火~金) あまやどり (日高市地活) (場所: 高麗聖書教会)
- ・4月6日 (木) hi-b.a. 川越集会 (場所: 川越ウエスタ)

## 本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

## 次週イースター礼拝 (4月9日 <日>)

司 会: 本多崇兄

聖 書: マタイ27章62節~66節、マタイ28章1節~15節

説 教: 「多額の金で事実を口止めさせた祭司長たち」若村和仁師

奏 楽: 本多こずえ姉

讃 美: ワーシップ賛美「小羊イエスに」

聖歌168、聖歌171、聖歌383

受 付: 本多節子姉 献金感謝祈祷: 本多祐子姉

## 先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
3月26日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	2人			
	礼 拝	2+0人	4+2人	9+6人	23 (15+8)人
		(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝			希望者がおられませんでした。	
3月29日(水)	祈 り 会		1人	3人	4人

## 集会案内

- 4月4日(火) こひつじタイム (会費300円軽食付き) 春休み中の為お休みです。
- 4月5日(水) 祈 り 会 10:30 ~ 12:00
- 4月9日(日) ハレルヤキッズ 09:30 ~ 10:15
- イースター礼拝 10:30 ~ 12:00
- ハレルヤキッズスペシャル (たまご探し) 14:00 ~ 16:00

# 頌 栄

## 聖歌383

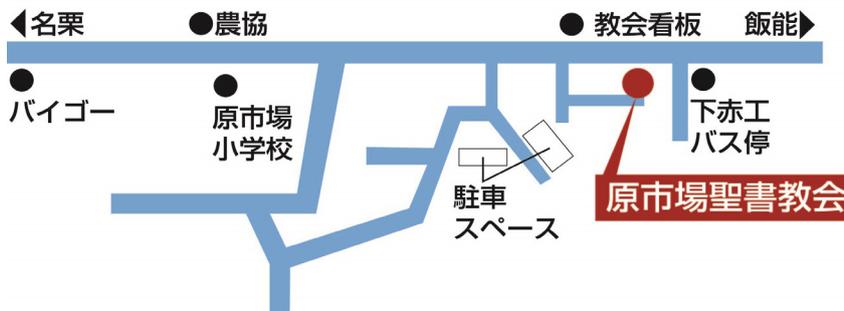
### 「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost  
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE  
THOMAS HASTINGS, 1837

♯ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・み たまの おおみかみにーとこしえか  
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254  
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール [hibawaka@aol.com](mailto:hibawaka@aol.com)

#### ■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



## 原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧 師：若村和仁